

現場塗装仕上用・現場貼り仕上用

- このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様などの危害や損害を未然に防止するためのものです。表示記号の内容をよく確認したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号	記号の意味
 警告	●取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
 注意	●取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれのある内容を示しています。

製品破壊、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

運搬及び保管

-  **注意** ●本製品はパネル等に硬質ポリスチレンフォームを使用しています。硬質ポリスチレンフォーム材は無塗装の部分が長時間直接太陽光のもとに放置されると、紫外線により劣化する恐れがあります。屋外で長時間保管する場合は、必ず養生シートなどで覆ってください。
- 搬入や施工時の運搬はカド打ちに注意して下さい。傷、へこみ、破損の原因になります。
- 硬質ポリスチレンフォームは80℃以上になると変形する可能性があります。高温の物や火気がない場所に保管してください。
- 当社汎用プライマー（水性）は、凍結させないでください。凍結させると本来の性能を発揮できなくなります。

施工上のご注意

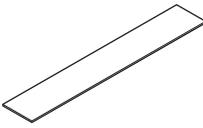
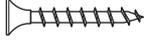
-  **警告** ●本製品の施工には専用の柱を使用してください。使用しない場合、反り・割れが生じる場合があります。
- 転落防止を目的とした防護柵や歩行補助を目的とした手すりとしては使用しないでください。思わぬ事故につながりケガをするおそれがあります。
-  **注意** ●本製品の強度基準を超えた条件下での使用は避けてください。
- 正しく施工・組付をするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 本製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 本製品の材質は硬質ポリスチレンフォームを使用しています。施工時、有機溶剤の塗装、接着剤を使用すると溶解するおそれがあります。塗材は水性弾性塗材、接着剤は当社規格品または、当社推奨品を使用してください。PSパネルは断熱性が高いため塗材が濃い色の場合、直射日光で高温となり蓄熱水蒸気膨れが発生する場合があります。日光を避けるなど、高温にならないための養生を施して塗装をおこなってください。
- 硬質ポリスチレンフォーム材同士を接着する場合
[当社規格品] オプション接着剤セット
[当社推奨品] (変成シリコーン系接着剤) コニシ社 MPX-1・エフレックス／セメダイン社 PM525
- 硬質ポリスチレンフォーム材に石材等を接着する場合
[当社推奨品] セメダイン社 タイルエースPro／ニッタイ工業社 EY-21／コニシ社 エフレックス
※上記接着剤は弊社にて接着力を確認しております。
- 現場塗装仕上の場合、部材間に隙間や段差が生じる場合があります。この場合、コーキング材にて隙間や段差をなくしてから仕上塗装を行ってください。塗装割れや段差の原因になります。
- コーキング材は必ず変成シリコーン系ノンブリードタイプを使用してください。
- 当社プライマーを現場にて塗布する場合、気温5℃以下での施工は避けてください。
- できる限り施工前に太陽光に当てないでください。部材が反ったり伸縮する恐れがあります。
- 落としてたり、物を当てたりしないでください。傷・へこみ・破損の原因となります。
- 車の排気ガスが直接当たる場所や、エアコンの室外機近くなど高温になる場所への設置はしないでください。変形や破損の原因になります。
- パネルを持つ際、汚れた手で触ると汚れが付いて落ちにくくなります。ご注意ください。
- 万が一、パネルに汚れ等が付いた場合は、中性洗剤を用いて柔らかいブラシ等で洗い流してください。
- 製品の特性上、本製品には色差・色ムラがあります。
- 柱ピッチは、800mm (W08の場合)・400mm (W04の場合) で施工してください。
- 現場塗装仕上用は下塗材（プライマー）塗装済、現場貼り仕上用は生地（プライマー未塗装）の状態出荷されます。
- 基礎部のコンクリートには、急結材や海砂を使用しないでください。柱等の腐食の原因になります。

INDEX

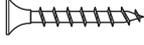
	〈現場塗装仕上〉	〈現場貼り仕上〉
INDEX	1	
梱包明細表	1・2	1
PSパネル開き窓納まり図	2	
1.PSパネル開き窓の組付	3	3
2.PS硬質笠木の組付	3	—

梱包明細表 〈現場塗装仕上・現場貼り仕上共通〉

PSパネル開き窓W08セット

名称 部材・部品		略図	員数
PSパネル開き窓W08(上) (目地無)		 <p>パネルジョイント材</p> <p>PSパネル開き窓W08(上) 現場塗装仕上(目地無) 現場貼り仕上(目地無)</p>	2
パネルジョイント材			2
PSパネル開き窓W08(下) (目地無)		 <p>パネルジョイント材</p> <p>PSパネル開き窓W08(下) 現場塗装仕上(目地無) 現場貼り仕上(目地無)</p>	2
パネルジョイント材			2
塞ぎ板	L=660		1
	L=420		1
	L=200		2
コースレッドネジL28			26
取付説明書			1

PSパネル開き窓W04セット

名称 部材・部品		略図	員数
PSパネル開き窓W04(上) (目地無)		 <p>パネルジョイント材</p> <p>PSパネル開き窓W04(上) 現場塗装仕上(目地無) 現場貼り仕上(目地無)</p>	2
パネルジョイント材			2
PSパネル開き窓W04(下) (目地無)		 <p>パネルジョイント材</p> <p>PSパネル開き窓W04(下) 現場塗装仕上(目地無) 現場貼り仕上(目地無)</p>	2
パネルジョイント材			2
塞ぎ板	L=466		1
	L=240		1
	L=200		2
コースレッドネジL28			26
取付説明書			1

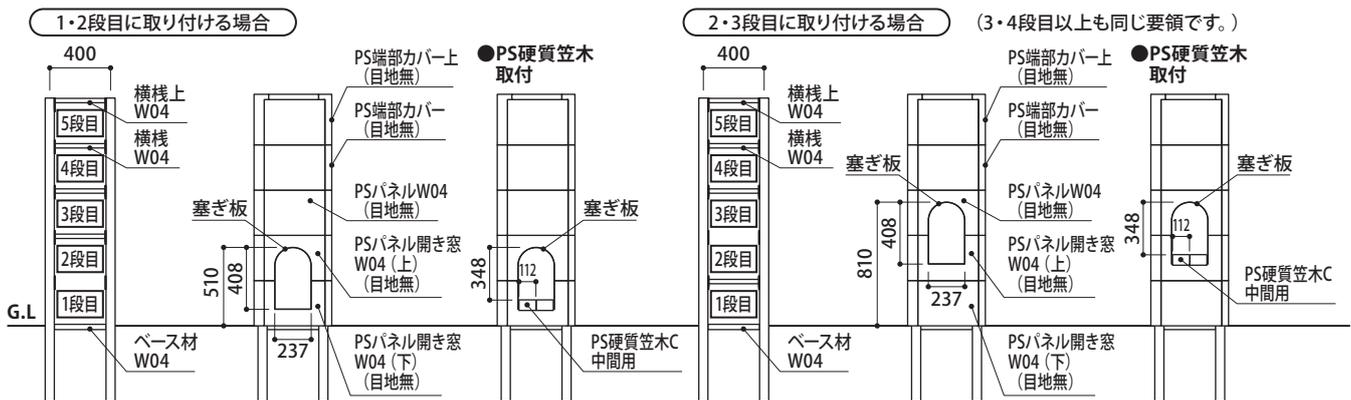
PS硬質笠木セット

名称 部材・部品	略図	員数 開き窓	
		W04	W08
Bタイプ中間用	<p>PS硬質笠木B (中間用)</p>	—	4
Cタイプ中間用	<p>PS硬質笠木C (中間用)</p>	2	—
クッション材 2×8×1000		1	1

PSパネル開き窓納まり図〈現場塗装仕上・現場貼り仕上共通〉

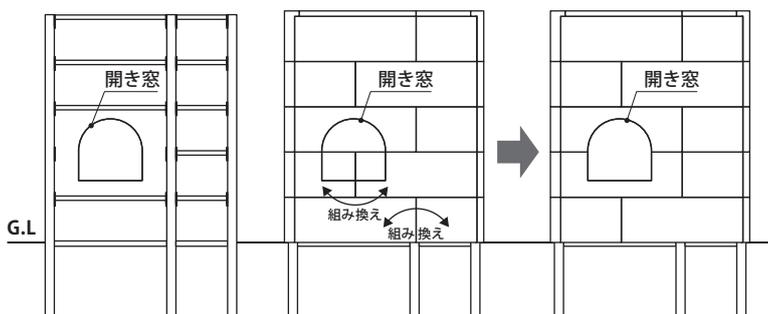
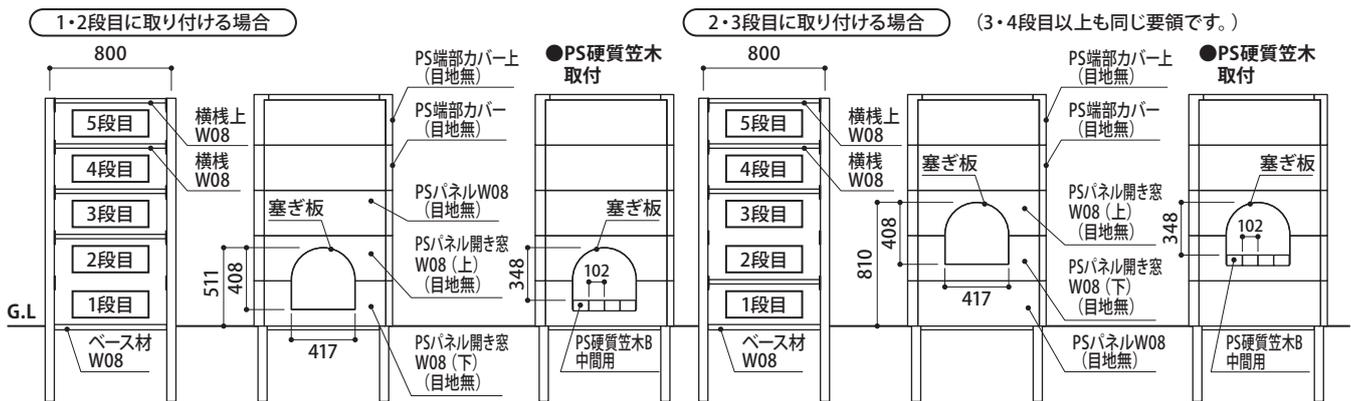
PSパネル開き窓W04

※開き窓部分の横棧は取り付けません。現場貼り仕上の場合、PS硬質笠木の取り付けはできません。



PSパネル開き窓W08

※開き窓部分の横棧は取り付けません。現場貼り仕上の場合、PS硬質笠木の取り付けはできません。

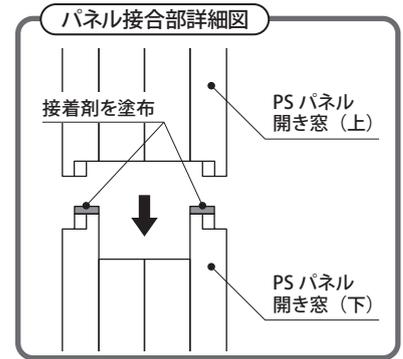
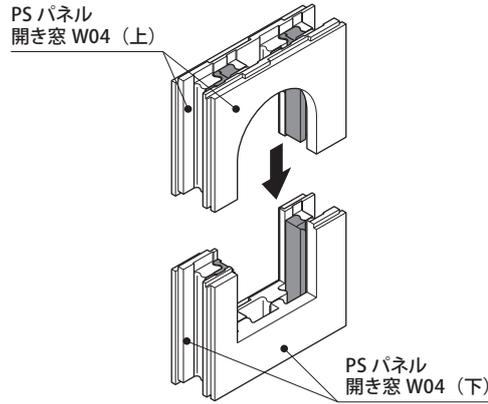
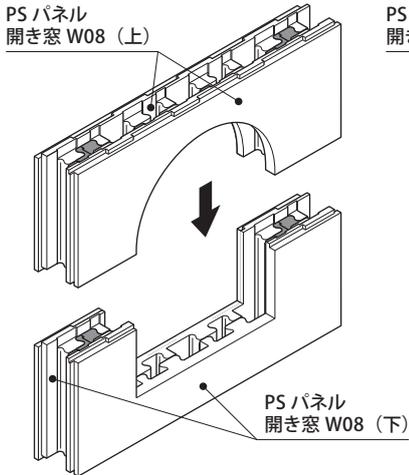


ご注意
片側埋込みの場合は、1・2段目にPSパネル開き窓は取り付けできません。
ポスト等と干渉しないように取り付け位置を確認してください。

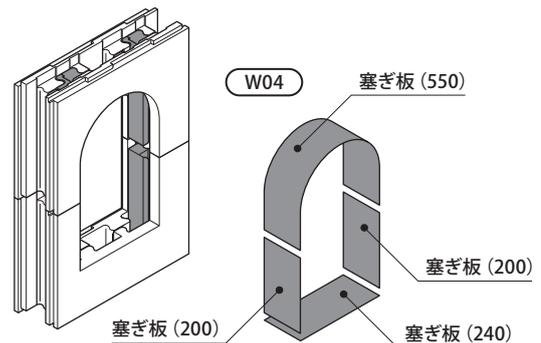
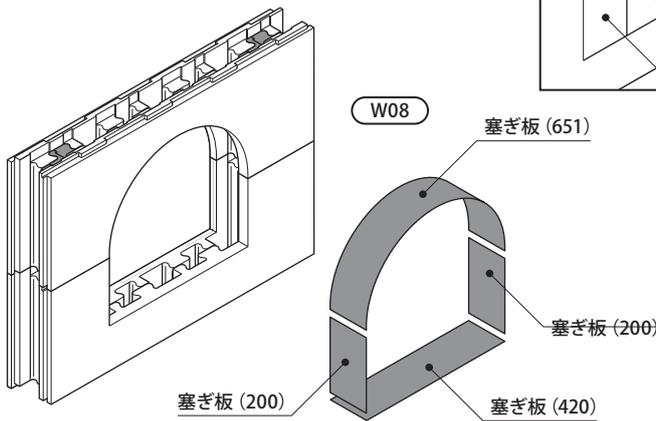
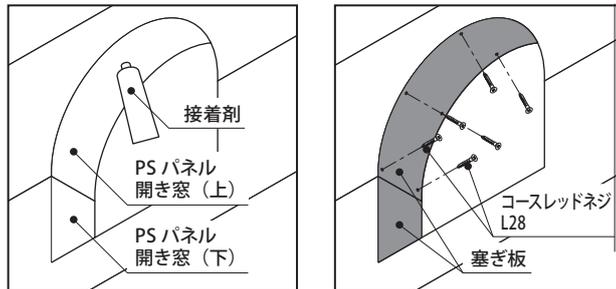
参考
W12以上のサイズはPSパネルを千鳥張りに取り付けますが、PSパネル開き窓を取り付ける場合は、パネルの組み換えが必要です。左図を参考にPSパネル開き窓を取り付けてください。

1. PSパネル開き窓の組付〈現場塗装仕上用・現場貼り仕上用共通〉

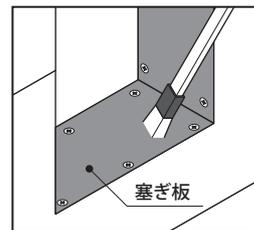
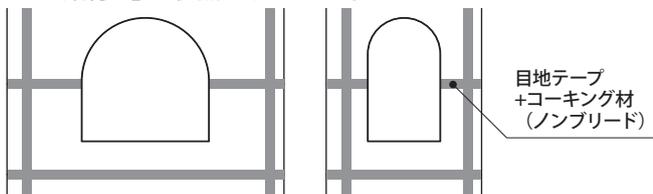
- ①PSパネルの組立と同様にPSパネル開き窓(下)を取り付けてください。
横棧を取り付けずにPSパネル開き窓(上)を組み付けてください。
接合部には接着剤を塗布し、上下のPSパネルを組み付けてください。はみ出した接着剤は拭き取ってください。



- ②PSパネル開き窓の側面に接着剤を塗布して塞ぎ板を貼り付け、コースレッドネジL28で固定してください。

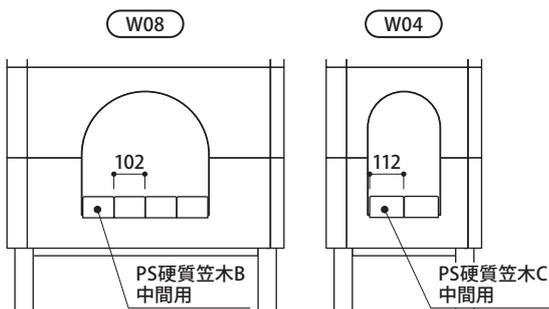


- ③組み立て後、目地テープを貼り、コーキング材(ノンブリード)を塗ってください。詳しくは本体取付説明書の「目地テープの貼付け」を参照してください。



- 現場塗装仕上用の場合
ネジ止め後、塞ぎ板に汎用プライマーを塗ってください。汎用プライマーの乾燥後、仕上げ塗料を塗ってください。
- 現場貼り仕上用の場合
下塗り塗装はいりません。そのまま石材やタイルを貼り付けてください。

2. PS硬質笠木の組付〈現場塗装仕上用〉



- ①仕上げ塗装後に、PS硬質笠木の取り付けを行ってください。(開き窓W08・W04サイズ用の笠木をご使用ください。)
PS硬質笠木を貼り付ける面には仕上げ塗装は不要です。
PS硬質笠木の裏面に下図のように、クッション材を貼り、コーキング材を塗布してください。

クッション材2×8×1000を100mmにカットしてください。

